

事業番号	1	1	0
実施計画事業			
実施計画事業以外の事業	○		

令和元年度 事務事業評価シート

1. 事業の概要

事務事業名	市民菜園事業				担当部	地域活性化営業部					
事業期間	昭和63年度以前 ~ 令和2年度以降				担当課	農政課					
新基本計画 (平成26年~平成30年)	基本施策	19	展開方向	4							
予算区分	一般会計	款	06 農林費	項	01	目	03	大	05	中	03

2. 実施状況

野菜作り等を行い、農業に親しみを感ぜてもらうことを目的として、市民菜園の区画の貸し出しを行った。空き区画の草刈りを4月、7月、9月、10月の4回実施した。

3. 総合診断

事業費	項目	単位等	H27	H28	H29	H30	R1	
直接経費	決算額	財源	一般財源	千円	148	0	0	0
			国・県支出金	千円	0	0	0	0
			その他	千円	568	252	241	342
		計(A)	千円	716	252	241	342	
	対前年比	%	-	35.2%	95.6%	141.9%		
	(当初)予算額	千円	819	667	609	609	671	
人件費	正職員	人	0.1	0.1	0.1	0.1		
	正職員(平均人件費)	千円	749	749	749	749		
	その他職員	人	0	0	0	0		
	その他職員(時給×年間時間)	千円	0	0	0	0		
	計(B)	千円	749	749	749	749		
事業費合計(C=A+B)		千円	1,465	1,001	990	1,091		
指標	成果指標	市民菜園の利用率(%)	目標	100.0	100.0	100.0	100.0	
			実績	93.2	86.5	82.8	73.6	
	活動指標	市民菜園の貸付区画数	目標	163	163	163	163	
			実績	144	141	135	120	
			目標					
			実績					
	@事業費	受益者数(a)	人	144	141	135	120	
		受益者あたり事業費(b=C/a)	円	10,171	7,097	7,331	9,089	

診断結果	改善点は見られない	改善点が若干見られる	○	大いに改善すべき
	<p>事業費(直接経費)は、平成29年度から平成30年度にかけて増加している。平成30年度に作業員賃金を用いて菜園内の樹木の剪定を実施したことが要因であると考えられる。成果指標・活動指標の実績値がともに減少している。この要因として、利用者の高齢化が考えられる。広報やホームページ等で菜園の周知を行い、利用者を増やしていく。また、既に市民菜園を利用している方から、複数区画を利用したいとの要望が多数あったため、1人2区画まで利用できるよう運用の変更を検討する。</p>			

4. 総合評価

事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの			
削減額・対象	事務事業評価による額	千円	予算区分	節	節
評価結果	<p>成果指標・活動指標は目標値に至っていない。今後も事業を維持し、身近で農業を体験でき、農業に親しみを感じることできる場を提供して、目標達成を目指す。</p>				